








1月28日(火)

<p>2-4 14:10 15:00</p>	<p>生産年齢人口減少時代を見据えた薬剤師の対人業務強化への取り組み ～調剤業務の自動化～</p> <p>株式会社トモズ 取締役 薬剤部・在宅推進室分掌 山口 義之 氏</p>  <p>将来見込まれる生産年齢人口の減少による医療従事者不足の状況下においても、調剤業務を可能な限りの自動化を行うことで労働生産性の最大化を図り、現状と同等以上の調剤サービスを提供し得る体制構築の可能性について、その実証実験の途中経過を報告する。</p> <p>[会場: Bホール 第2会場]</p>	<p>受付終了</p>
<p>4-7 16:10 16:30</p>	<p>【出展社セミナー】 今話題のカゴメ「ベジチェック」を活用して生活習慣をチェック！</p> <p>カゴメ株式会社 健康事業部</p> <p>手のひらで簡単に野菜摂取の充足度を表示できる「ベジチェック」を活用して生活習慣を見直しましょう</p> <p>[会場: 第4会場 / 当日受付]</p>	<p>受付終了</p>

1月29日(水)

<p>2-6a 10:30 11:20</p>	<p>基調講演</p> <p>薬機法改正案の最新動向について</p> <p>厚生労働省 医薬・生活衛生局 総務課 課長補佐 中野 貴章 氏</p>  <p>※当日の参加状況により、当日受付を実施することがあります。実施の有無については当日、各セミナー会場にてご確認ください。</p> <p>国会で継続審査となっている薬機法改正案(令和元年10月16日時点)では、薬剤師への継続服薬指導義務や認定薬局制度など、薬剤師・薬局のあり方の見直しを盛り込んでいます。その他の改正内容も含め、改正の趣旨・ポイントをご紹介します。</p> <p>[会場: Bホール 第2会場]</p> <p>聴講登録はこちら</p>	<p>受付終了</p>
<p>1-4a 11:40 12:30</p>	<p>基調講演</p> <p>調剤薬局の変遷</p> <p>一般社団法人 日本保険薬局協会 会長 株式会社 メディカルー光グループ 代表取締役社長 南野 利久 氏</p>  <p>平成元年に11%であった医薬分業率は、30年の間に70%超にまで伸長した。まさに「医薬分業は平成の時代に確立した」と言える。本講演では、調剤薬局の変遷を振り返るとともに、薬局・薬剤師を取り巻く環境や今後の課題についてお話したい。</p> <p>[会場: Bホール 第1会場]</p> <p>聴講登録はこちら</p>	<p>受付終了</p>
<p>2-9 13:00 13:50</p>	<p>一般社団法人日本保険薬局協会 共催セミナー</p> <p>調剤薬局発信！セルフケアに役立つ健康情報誌「ヘルス・グラフィックマガジン」</p> <p>株式会社アイセイ薬局 代表取締役社長 藤井 江美 氏</p>  <p>株式会社アイセイ薬局 コーポレート・コミュニケーション部 次長 門田 伊三男 氏</p>  <p>調剤薬局と言えば、処方箋を持っていくとお薬がもらえる所と思っている方が多いと思います。当社が自社編集・発行するヘルス・グラフィックマガジンは、そんなイメージを覆す無料の健康情報誌として好評。他社様の製品・サービスのご紹介ページもございます。</p> <p>[会場: Bホール 第2会場]</p>	<p>受付終了</p>
<p>2-10 14:10 15:00</p>	<p>一般社団法人日本保険薬局協会 共催セミナー</p> <p>ファーマライズグループの保険外健康支援の取り組み</p> <p>ファーマライズ株式会社 事業企画部 部長 田仲 義弘 氏</p>  <p>当社は生活習慣病の予防を支援する独自の「ヘルシーライフアドバイザー」の養成を行っています。取得には社内認定制度で教育と試験を行い、合格したスタッフを当社のプログラムを活用して、患者の二次予防などを支援していくもので、これらの取り組みを紹介する。</p> <p>[会場: Bホール 第2会場]</p>	<p>受付終了</p>
<p>2-11 15:20 16:10</p>	<p>薬剤師業務の質保証をするための薬歴情報活用 ～DREAMプロジェクト～ Denshi yakuREki Ai Management project</p> <p>名城大学薬学部 医薬品情報学研究室 教授 大津 史子 氏</p>  <p>薬物療法の安全性や有効性を確保するため、薬剤師が絶対チェックしなければならない事項をQuality Indicatorとし、その実施の有無を薬歴のリアルワールドデータから自動的に解析し、未実施の場合は、薬局にフィードバックして実行を促すしくみを構築した。</p> <p>[会場: Bホール 第2会場]</p>	<p>受付終了</p>